



第 6 期 事 業 年 度
(平成 2 1 年度)

決 算 報 告 書

平成 2 2 年 6 月

国立大学法人 信州大学

平成21年度 決算報告書

国立大学法人 信州大学
(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	15,375	15,471	96	注1
施設整備費補助金	2,257	2,588	330	注2
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	1,003	3,327	2,324	注3
国立大学財務・経営センター施設費交付金	70	70	-	
自己収入	23,722	25,173	1,450	
授業料、入学料及び検定料収入	6,845	6,737	△ 107	注4
附属病院収入	16,670	17,674	1,004	注5
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	206	760	553	注6
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,824	2,858	33	注7
引当金取崩	81	107	26	注8
長期借入金	1,309	1,309	-	
承継剰余金	-	-	-	
目的積立金取崩	580	1,224	644	注9
計	47,224	52,130	4,906	
支出				
業務費	30,824	33,434	2,609	
教育研究経費	16,716	17,205	488	注10
診療経費	14,108	16,229	2,121	注11
一般管理費	5,757	5,305	△ 452	注12
施設整備費	3,637	3,967	330	注13
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	1,003	3,327	2,324	注14
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,824	2,509	△ 315	注15
長期借入金償還金	3,176	3,152	△ 24	注16
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	-	0	
計	47,224	51,696	4,472	
収入-支出	-	433	433	

予算と決算の差異について

- 注1 : 前年度から繰越された運営費交付金を本年度に取崩を行い、附属病院新外来棟に係る移転費や設備費として執行したため予算金額に比して決算金額が96,588千円多額となっています。
- 注2 : 補正予算により施設整備費補助金が交付されたため、予算金額に比して決算金額が330,504千円多額となっています。
- 注3 : 予算段階では予定していなかった補助金等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が2,324,275千円多額となっています。
- 注4 : 授業料、入学料及び検定料収入については、学生数及び入学者数が予定を下回ったため、予算金額に比して決算金額が107,690千円少額となっています。
- 注5 : 附属病院収入については、診療単価の増に伴う収入の増により、予算金額に比して決算金額が1,004,649千円多額となっています。
- 注6 : 雑収入については、宿舍料収入、農場演習林収入の増等により、予算金額に比して決算金額が553,509千円多額となっています。
- 注7 : 予算段階では予定していなかった寄附金の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が33,389千円多額となっています。
- 注8 : 予算段階で計上していた引当金と実際の引当金額に差額が生じたため、予算金額に比して決算金額が26,170千円多額となっています。
- 注9 : 予算段階では計上していなかった目的積立金を取り崩したため、予算金額に比して決算金額が644,703千円多額となっています。
- 注10 : 教育研究経費については、目的積立金等の経費を教育研究設備などに投資したことにより、予算金額に比して決算金額が488,369千円多額となっています。
- 注11 : 注1及び注5に示した理由及び医療従事職員の雇用増により、予算金額に比して決算金額が2,121,102千円多額となっています。
- 注12 : 一般管理費については、経費の節減に努めたほか、退職者の減及び配置見直し等による人件費の減により、予算金額に比して決算金額が452,569千円少額となっています。
- 注13 : 注2に示した理由により、予算金額に比して決算金額が330,504千円多額となっています。
- 注14 : 注3に示した理由により、予算金額に比して決算金額が2,324,275千円多額となっています。
- 注15 : 寄附金についての債務の取崩を行わなかったことにより、予算金額に比して決算金額が315,121千円少額となっています。
- 注16 : 予算段階の債務償還計画の見直しから、予算金額に比して決算金額が24,236千円少額となっています。